県連合会アクションプログラムの取組内容及び成果の概要 (5年間)

令和4年8月10日 秋田県商工会連合会

戦略1 育て・挑戦を支える商工会

総合評価

H29 H30 R1 R2 R3
© ® © ®

巡回相談の質的向上に取り組み、事業承継やICT活用、 販路拡大などの課題解決支援を行った。なかでも、事業承継 については、右図のとおり5年間で845件の承継計画を策 定し、うち284件の承継を実現した。



戦略2 プロ集団の商工会

総合評価

 H29
 H30
 R1
 R2
 R3

 B
 B
 B
 B

今後の人材育成の方針を定めた「人材育成基本計画」に基づき求める職員像の具現化に向けた制度整備を行った。

また、「OJT推進ガイドライン」を策定し、各商工会の OJT推進リーダーを中心とした若手職員の人材育成体制 を強化した。

年度	実施事業			
H29	人材育成基本計画の策定			
	人事評価結果の処遇反映			
Н30	新たな人事評価制度の導入			
R1	成長プランの全職員策定			
R2	Web 会議システム導入 (リモートワーク環境整備)			

戦略3 事業者が主役の商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	C	B	B	B

商工会の組織率は、平成29年度末に57%だったものが、 毎年増加を続け、令和3年度末には60%を超えた。

また、21商工会の青年部及び女性部が「中期活動ビジョン」を策定し、地域コミュニティ事業や地域資源を活用した事業を行った。



戦略4 機動的・効率的な商工会

総合評価

H29	H30	R1	R2	R3
	B	B	B	B

北秋田市商工会と三種町商工会では、計画的に支所の統廃合を行い巡回機能強化やワンストップサービスの充実により会員サービスの向上を図った。

また、全県商工会のIT環境を整備し、オンライン商談会やWEB会議を行うことにより、事業者や商工会の業務の効率化につながった。



戦略 5 環境変化に強い商工会

総合評価

県連合会と21商工会は、成果を重視した目標管理型運営を強化していくために、「事業評価制度」を導入した。制度開始当初の平成30年度は、212施策のうちC評価の割合が全体の約30%を占めていたが、最終年度にはC評価の割合が5%にまで減り、A・B評価の割合を95%にまで高めることができた。

